

## 令和 8 年度入学試験問題

### 受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
3. 各科目のページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～17
世 界 史	18～41
地 理	44～69
公 民	70～87

4. 試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退室は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

# 地 理

〔 I 〕 鹿児島県地域の特徴をさまざまな地図を用いて調べている2人の会話の文章を読み、以下の問1～問10に答えなさい。解答番号は 1 ～ 10



(国土地理院100万分1「日本Ⅲ」)

図1

つばさ：まず、鹿児島県の自然的特徴を把握しよう。

かおる：鹿児島県を広く見渡すことができる地図が必要だね。そのためには、地形図より縮尺が **ア** 地図を使うのがいいね。

つばさ：地図は、基本的な地理情報がまんべんなく盛り込まれた **イ** を準備しよう。今回はちょうどいい縮尺の国際図という地図があったから、それを使ってみるよ（図1）。

かおる：鹿児島県には <sup>a</sup> 活火山がたくさんあって、火砕流が堆積してできたシラス台地も有名だね。この地図（図1）に活火山とシラス台地の大まかな分布も書き込んでみたよ。

つばさ：桜島や開聞岳の近くの湾の形を見ると、<sup>b</sup> 一部が断ち切られた円形に見えるね。シラス台地は周辺に広がっているね。

問1 会話文中の空欄アとイに入る語の組み合わせとして正しいものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **1**

	①	②	③	④
ア	大きい	大きい	小さい	小さい
イ	一般図	主題図	一般図	主題図

問2 下線部aに関して、活火山について述べた次の文のうち誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **2**

- ① 現在も頻繁に噴火する火山を活火山という。
- ② 数千年前に活動したことが認められる地層があるが、古文書などに活動した記録がない火山は活火山とは言わない。
- ③ 活火山は変動帯に多くみられる。
- ④ 日本列島の火山はプレートの境界に平行して分布するため、プレート境界側の線を火山前線（火山フロント）と呼ぶ。

問3 下線部bに関して、この形はもともとどのような地形と考えられるか、①～④から1つ選び、マークしなさい。 **3**

- ① 環礁
- ② カルデラ
- ③ ケスタ
- ④ ドリーネ

かおる：桜島は「島」とついているけど、図1を見ると大隅半島と陸続きだね。

つばさ：古い地形図を見ていたら、面白いことに気がついたよ。明治時代の1902年に測量された古い5万分1地形図「鹿児島」(図2：原寸、一部改変)では、確かに桜島は c 地形図上で幅が一番狭い所 でおよそ6mmの海峡 を隔てた島 だったよ。これが、大正時代の1915・16年に測量された5万分1地形図「鹿児島」(図3：原寸、一部改変)では大隅半島と陸続きになっているね。

かおる：d この間に何が起こったのだろう。これらの地形図から考えてみよう。



(大日本帝國陸地測量部5万分1地形図「鹿児島」(1909年発行))

図2

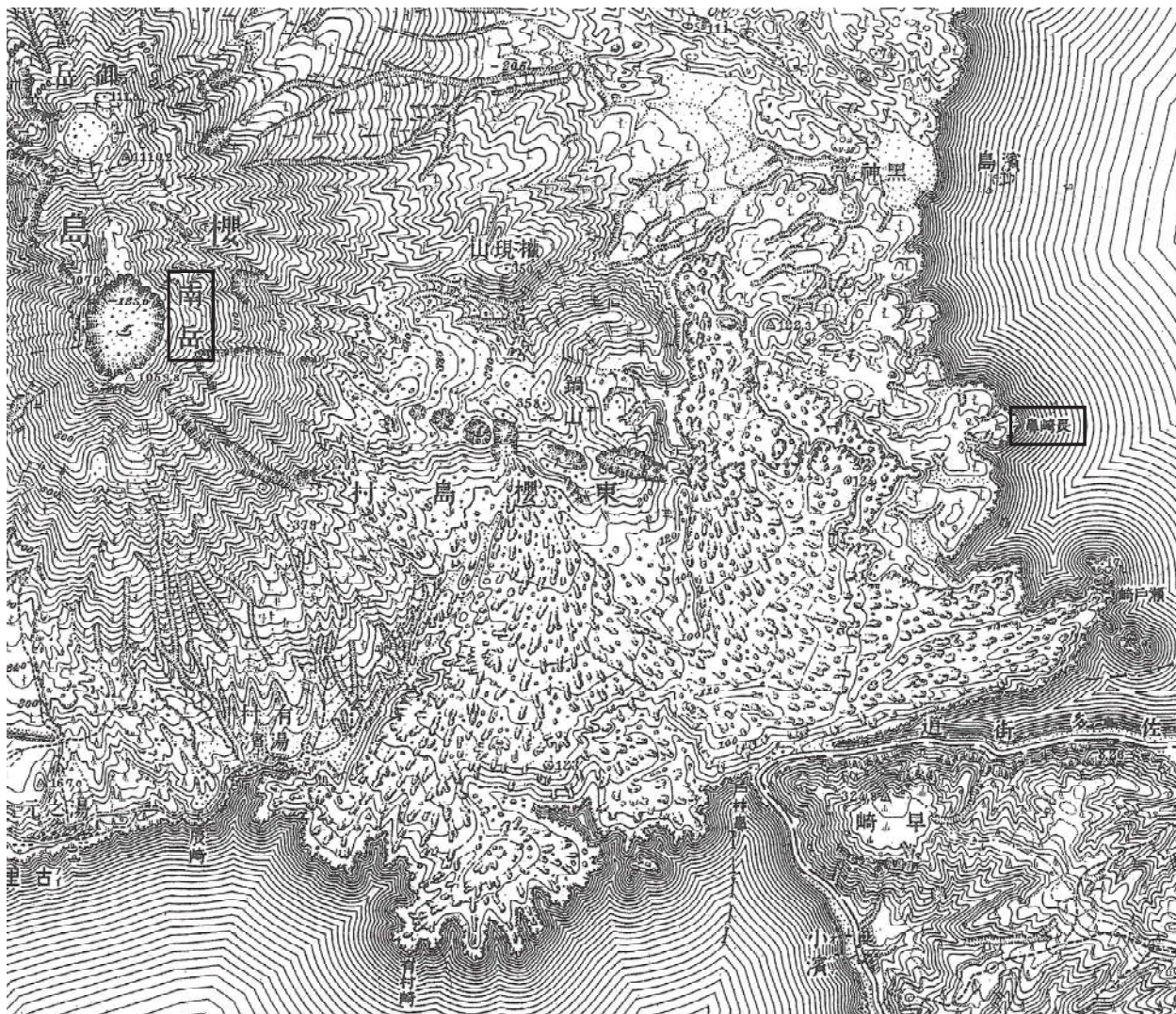
(古い地形図に書かれている横書き文字は右から左に読む)

問4 下線部cに関して、1902年時点の桜島と大隅半島を隔てる海峡の最も狭い所の幅はどれくらいか、地形図上で6mmとして最も適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 4

- ① 100m    ② 150m    ③ 300m    ④ 600m

問5 下線部dに関して、変化した点について述べた次の文のうち誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 5

- ① 「瀬戸」集落がなくなった。
- ② 桜島の南東側から「御岳」へ通じる登山道がなくなった。
- ③ あらたに「長崎鼻」という岬が形成された。
- ④ 「鍋山」にあった三角点がなくなった。



(大日本帝國陸地測量部5万分1地形図「鹿兒嶋」(1916年発行))

図3

問6 下線部dに関して、どのような地形変化が起こったか。次の文のうち誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 6

- ①「南岳」から東南東へ一列に並ぶ火口が形成された。
- ② 桜島の中腹の複数の地点から溶岩が南から南東の方向へ流れた。
- ③「黒神」集落があった場所には砂れきが堆積した。
- ④「鍋山」が山崩れを起こして、その土砂が海峡を埋めた。

つばさ：鹿児島市の中心部の様子もみてみよう。もっとも古い地形図は明治時代の1902年に測量された2万分1正式図「鹿児島」という地図だね（図4：80%縮小、一部改変）。これと2016年発行の2万5千分1地形図「鹿児島北部」、「鹿児島南部」（図5：原寸、一部改変）や<sup>e</sup>地理院地図と見比べると変化がわかるね。

かおる：<sup>f</sup>明治のころと今では大きく変わったみたいだね。

つばさ：明治時代の1902年に県庁、市役所や学校があった場所の地理院地図（図6）を見ると、**ウ**の記号が書かれているね。

かおる：もともと**ウ**だった場所に明治時代になって公的機関や施設がつけられたんだね。

問7 下線部 e に関して、地理院地図について述べた次の文のうち誤っているものを

①～④から1つ選び、マークしなさい。 **7**

- ① デジタル化した地理情報を表示した地図である。
- ② インターネットを通じて提供されるWeb GISである。
- ③ 地理院地図の表示にはGNSS（全球測位衛星システム）との接続が必要である。
- ④ さまざまな地図を重ねる（オーバーレイする）ことが可能な地図である。

問8 下線部 f に関して、鹿児島市の鉄道交通とその変化について述べた次の文のうち

誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **8**

- ① 鹿児島と熊本方面を結ぶ現在の鹿児島本線は、1902年以降につくられた。
- ② 現在の市の中心部には「路面の鉄道」が走っている。
- ③ 鹿児島駅は、明治時代（1902年当時）の鹿児島市街地の端に近い場所につくられた。
- ④ 現在の鹿児島中央駅は、明治時代（1902年当時）の鹿児島市街地の中心部につくられた。



大日本帝國陸地測量部2万分1正式図「鹿児島」(1909年発行)

図4



国土地理院2万5千分1地形図「鹿嶋山北部」(2016年発行)

図5

問9 下線部 f に関して、鹿児島市の都市の変化について述べた次の文のうち誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 9

- ① 現在の「鹿児島大学」は明治時代（1902年当時）の市街地の中につくられた。
- ② 明治時代（1902年当時）の鹿児島の市街地は「甲突川」の東側に広がっていた。
- ③ 現在の鹿児島と桜島を結ぶフェリーやそのほかの航路のターミナルは、明治時代（1902年当時）の鹿児島港があった場所につくられた。
- ④ 中心市街地に接している「城山」や「岩崎谷」は現在でも大部分が樹林により覆われている。



図6 (範囲を図4中に示した)

問10 会話文中の空欄ウに入る語を次の①～④から1つ選び、マークしなさい。 10

- ① 裁判所      ② 城跡      ③ 博物館      ④ 図書館

この頁は白紙です。  
問題は次頁に続きます。

〔Ⅱ〕 人口構成と人口移動について、以下の問1～問5に答えなさい。解答番号は  
11～22

問1 世界の人口増加に関するAとBの問に答えなさい。

A. 文中の空欄ア～ウに入る語句の組み合わせとして正しいものを①～⑥から1つ選  
び、マークしなさい。 11

2000年に約ア億人であった世界の人口は、2025年現在、およそ82億人を超え  
たといわれている。ある地域の人口増加は、出生数と死亡数の差からなるイと、  
流入数と流出数の差からなるウの和によって表すことができる。

	ア	イ	ウ
①	40	自然増加	社会増加
②	40	社会増加	自然増加
③	50	自然増加	社会増加
④	50	社会増加	自然増加
⑤	60	自然増加	社会増加
⑥	60	社会増加	自然増加

B. 文中の空欄工～力に入る語句の組み合わせとして正しいものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 12

人口増加は、労働力と経済市場に対し大きな可能性をもたらすといわれている。子供と高齢者が多く、生産年齢人口の割合が減少する人口 工 の状態では、医療や年金や介護など オ の負担が重くなり、労働市場や経済成長の縮小が懸念される。これに対し、子供と高齢者が少なく、生産年齢人口の多い人口 力 の状態は、経済成長の機会となる。

	工	オ	力
①	ボーナス	社会保障費	オーナス
②	ボーナス	国債費	オーナス
③	ボーナス	公共事業費	オーナス
④	オーナス	社会保障費	ボーナス
⑤	オーナス	国債費	ボーナス
⑥	オーナス	公共事業費	ボーナス

問2 人口問題とその特徴に関するAとBの間に答えなさい。

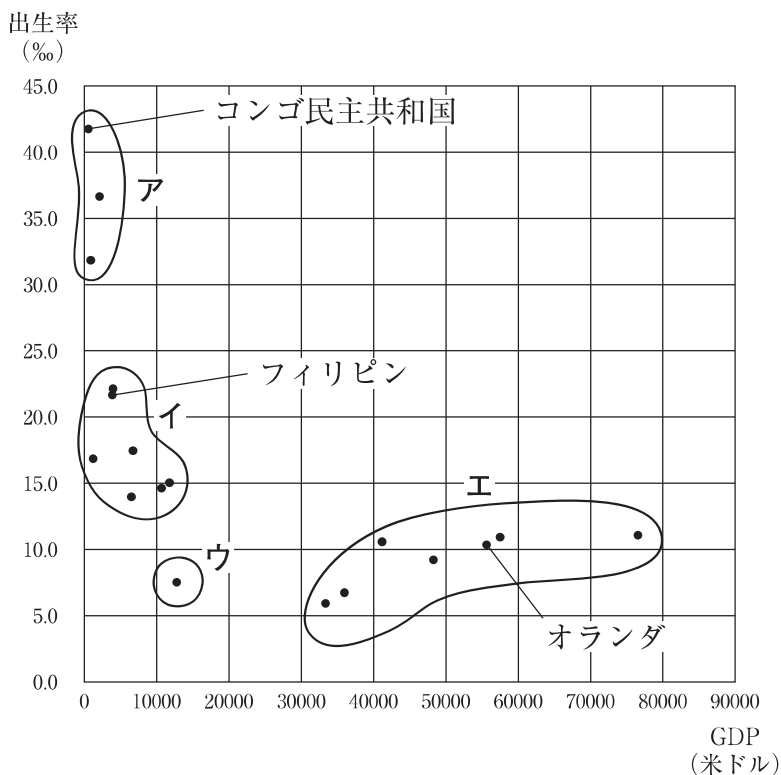
A. 発展途上国の人口問題について述べた①～⑤の文について、下線部の内容が誤っているものを1つ選び、マークしなさい。 13

- ① 中国と同じように、東南アジアや南アジアの国ぐにでも人口抑制政策をとる国があった。
- ② 農業が産業の中心となる発展途上国では、生まれてくる子供を労働力として期待するため、多産の傾向がある。
- ③ インドでは、女性の子供を望むことによる極端な男女比（性比）が発生している。
- ④ 第二次世界大戦後の発展途上国では、医療技術の進展や衛生環境の改善などにより、乳児死亡率は低下の傾向にある。
- ⑤ 人口抑制政策により人口増加のおさまった国では、労働力不足を引き起こす例が発生している。

B. 先進国の人口問題について述べた①～⑤の文について、下線部の内容が誤っているものを1つ選び、マークしなさい。 14

- ① 「高齢化社会」とは、老年人口率が21%を超えた状態を指している。
- ② 子供を少なくもうけて教育費を抑え、生活水準を維持しようとする傾向がある。
- ③ 少子化への取り組みとして、短時間勤務や法律婚以外の多様な家族を認める法律の整備などが行われている。
- ④ 2023年現在、日本の老年人口率は29.1%に達し、OECD加盟国中、最高値となっている。
- ⑤ 出生率の回復がみられた国ぐにでは、育児休暇の取得向上や就労のための環境整備にも取り組んでいる。

問3 以下に示す国ぐにの、出生率（千人当たりの出生数）と1人当たりのGDP（米ドル）を表した散布図を見て、**A**と**B**の間に答えなさい。



統計年次は2022年

(『世界国勢図会 2024/25年版』により作成)

図

散布図中の国ぐに：韓国 中国 日本 フィリピン マレーシア  
 ミャンマー エジプト エチオピア コンゴ民主共和国  
 ナイジェリア オランダ スウェーデン ドイツ フランス  
 アメリカ合衆国 コロンビア ペルー メキシコ

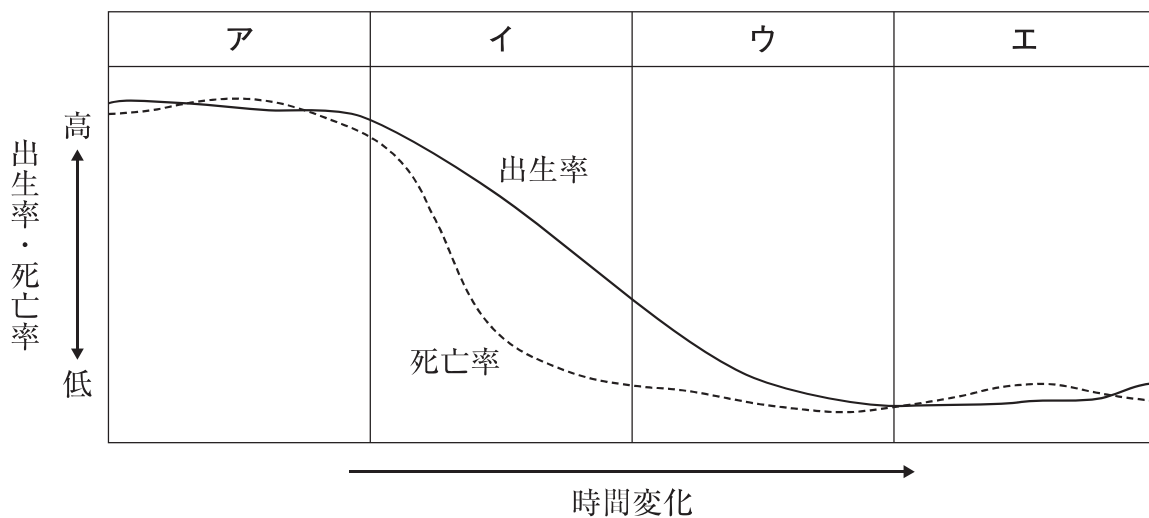
A. 散布図中、近接してプロットされた国ぐにをア～エにグループ化してみた。ウを除くグループには代表する国名を記している。国ぐにのうち、ナイジェリア **15** とペルー **16** は、それぞれどのグループに属するか。正しいものを①～④から1つ選び、マークしなさい。

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ

B. OECD加盟国がもっとも多く含まれるグループ **17**、人口当たりの医師数がもっとも少ないグループ **18** はどれか。それぞれ適切なグループを①～④から1つずつ選び、マークしなさい。

- ① ア    ② イ    ③ ウ    ④ エ

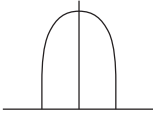
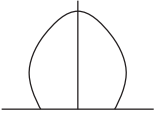
問4 以下の出生率と死亡率の時間変化を示す人口転換の模式図をみて、AとBの間に答えなさい。



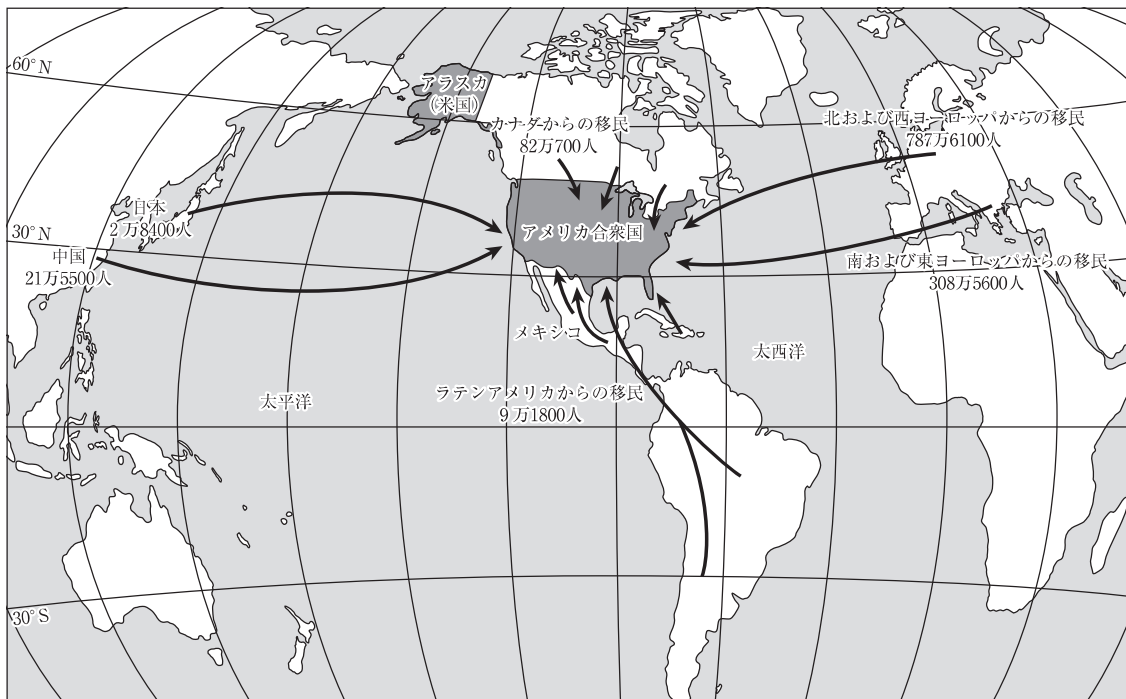
A. この模式図より、人口急増期を示す段階はどれか。適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **19**

- ① ア    ② イ    ③ ウ    ④ エ

B. 以下の2つの人口ピラミッド型は、この模式図のどの段階に該当するのか。正しい組み合わせを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 20

		
①	ア	エ
②	イ	エ
③	ウ	エ
④	ア	ウ
⑤	イ	ウ
⑥	エ	ウ

問5 以下のアメリカ合衆国への移民を表す地図と説明する文を読み、AとBの間に答えなさい。



(『ビジュアル版 アメリカ歴史地図』 (東京書籍 刊) )

この時期のアメリカ合衆国への移民は、ヨーロッパからの人びとが多く、イギリス、アイルランド、ドイツの出身者が最大グループであったが、南ヨーロッパや東ヨーロッパの人びともやってきた。全移民の約70%は **A** に到着した。いっぽう、西海岸では、中国や日本を中心とした東アジアからの移民が急速に増加しつつあった。彼らの多くは **B** やロサンゼルスに到着し、すでに同胞が暮らしている地域に住まいを定め、集住地区を形成した。

A. 地図中の移民の流れを示す時期として、もっとも適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **21**

- ① 1820～1850年      ② 1870～1900年      ③ 1950～1980年      ④ 1990～2020年

B. 文中の空欄アとイに入る語句の組み合わせとして正しいものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 22

	ア	イ
①	チャールストン	フェニックス
②	ニューヨーク	フェニックス
③	ノーフォーク	サンディエゴ
④	ボストン	サンディエゴ
⑤	チャールストン	サンフランシスコ
⑥	ニューヨーク	サンフランシスコ

〔Ⅲ〕 ヨーロッパに関する以下の問1～問11に答えなさい。解答番号は 23 ～

33

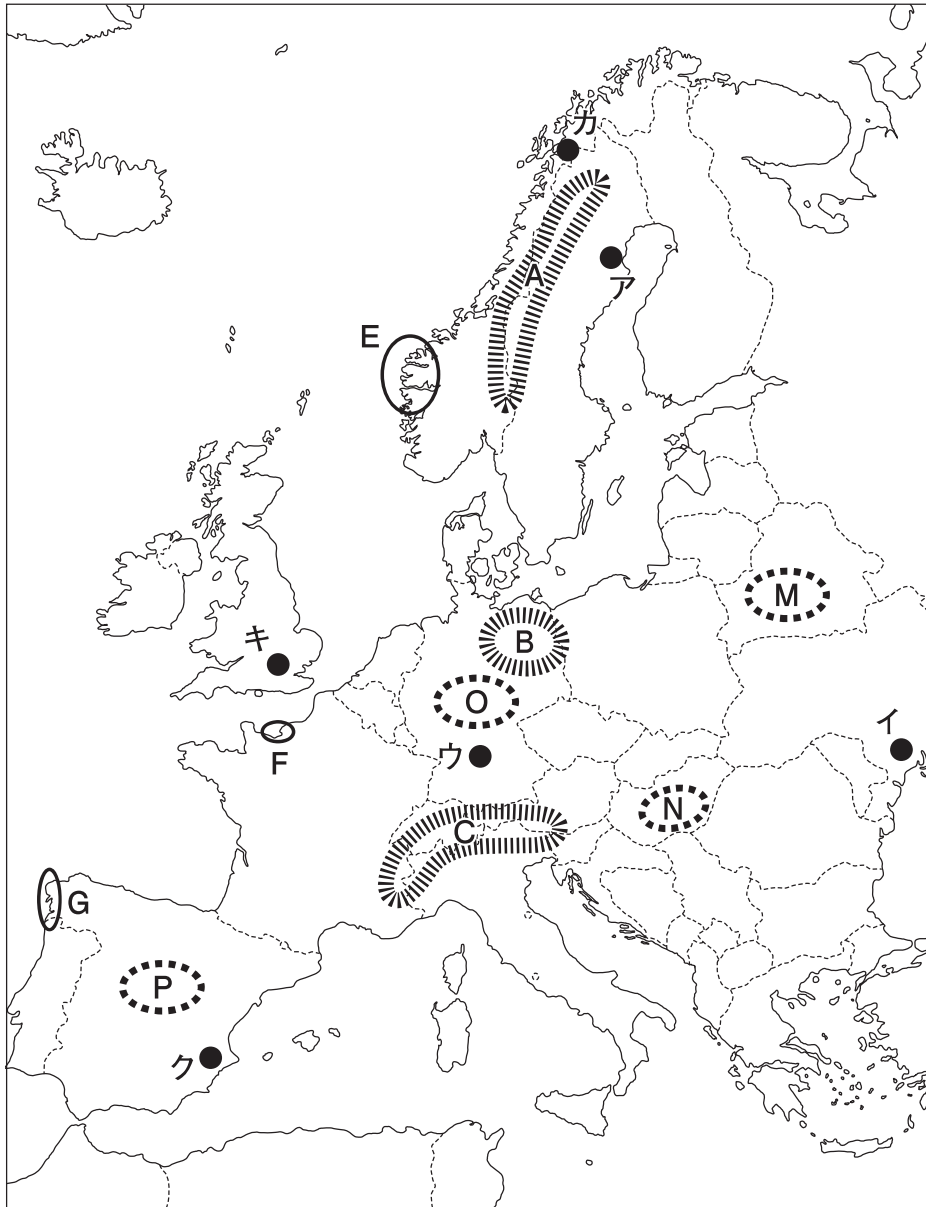


図1

問1 図1中のA～Cの地域で見られる地形の特徴は、安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯のいずれかである。安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯とA～Cの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **23**

	①	②	③	④	⑤	⑥
安定陸塊	A	A	B	B	C	C
古期造山帯	B	C	A	C	A	B
新期造山帯	C	B	C	A	B	A

問2 図1中のE～Gの海岸で見られる特徴的な地形は、エスチュアリー、フィヨルド、リアス海岸のいずれかである。エスチュアリー、フィヨルド、リアス海岸とE～Gの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。

**24**

	①	②	③	④	⑤	⑥
エスチュアリー	E	E	F	F	G	G
フィヨルド	F	G	E	G	E	F
リアス海岸	G	F	G	E	F	E

問3 図1中のア～ウで見られる土壌の特徴は、チェルノーゼム、ポドゾル、褐色森林土のいずれかである。チェルノーゼム、ポドゾル、褐色森林土とア～ウの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **25**

	①	②	③	④	⑤	⑥
チェルノーゼム	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
ポドゾル	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
褐色森林土	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問4 次の文I～Kは、図1中の地点カ～クのいずれかの気候的特徴として説明した文である。I～Kとカ～クの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **26**

- I 夏季の降水量が少なく、冬季に降水量が多い。
- J 気温の年較差が小さい。
- K 夏季には白夜となる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
I	カ	カ	キ	キ	ク	ク
J	キ	ク	カ	ク	カ	キ
K	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問5 図1中のM～Pの地域で主に用いられている言語の語派・語族は、ウラル語族、ゲルマン語派、スラブ語派、ラテン語派のいずれかである。このうちウラル語族の言語が主に用いられている地域として、もっとも適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **27**

- ① M                      ② N                      ③ O                      ④ P

問6 国家間の結びつきをみるために、表1にはイギリス、オランダ、ドイツ、フランスの、ヨーロッパにおける輸出相手国上位4か国とその金額を示した。表1中のサ～セはイギリス、オランダ、ドイツ、フランスのいずれかである。このうちドイツに該当するものとしてもっとも適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。輸出相手国の金額は2023年のものである。 **28**

表1

(単位：百万ドル)

サ		シ		ス		セ	
輸出先	金額	輸出先	金額	輸出先	金額	輸出先	金額
ス	42,134	ス	227,152	セ	129,467	ス	88,443
シ	37,843	ベルギー	106,223	シ	120,741	イタリア	57,342
アイルランド	35,023	セ	81,689	ポーランド	97,920	ベルギー	52,345
セ	30,439	サ	52,239	イタリア	92,270	スペイン	48,498

(『日本国勢図会 2025/26』により作成)

- ① サ      ② シ      ③ ス      ④ セ

問7 次の文タ～ツは、EUを中心としてみられる国家間の結びつきの強化や統合を  
 指したエラスムス計画、シェンゲン協定、マーストリヒト条約について説明したもの  
 である。エラスムス計画、シェンゲン協定、マーストリヒト条約とタ～ツの組み合わ  
 せとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **29**

タ 人、モノ、サービスの、資本の域内移動が自由化され、EUが発足した。

チ 条約・協定・計画に参画する国の間で国境管理が廃止された。

ツ EU域内で国を越えて展開する大学教育の実施が可能となった。

	①	②	③	④	⑤	⑥
エラスムス計画	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
シェンゲン協定	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
マーストリヒト条約	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問8 表2のナ～ヌは、イタリア、スペイン、フランスのいずれかの小麦、ブドウ、豚の生産量・頭数（2022年）を示したものである。イタリア、スペイン、フランスとナ～ヌの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 30

表2

	小麦 (万t)	ブドウ (千t)	豚 (万頭)
ナ	3,463	6,200	1,218
ニ	661	8,438	874
ヌ	651	5,902	3,407

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版』より作成）

	①	②	③	④	⑤	⑥
イタリア	ナ	ナ	ニ	ニ	ヌ	ヌ
スペイン	ニ	ヌ	ナ	ヌ	ナ	ニ
フランス	ヌ	ニ	ヌ	ナ	ニ	ナ

問9 ヨーロッパにおける主な産業構造をみるために、表3にスイス、スウェーデン、デンマークの輸出金額における原材料と燃料、工業製品、食料品、その他の割合(2023年)を示した。表3中のハ～フは、スイス、スウェーデン、デンマークのいずれかである。スイス、スウェーデン、デンマークとハ～フの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **31**

表3

(単位：%)

	ハ	ヒ	フ
原材料と燃料	16.3	7.2	3.2
工業製品	72.2	68.6	68.5
食料品	6.7	17.1	2.6
その他	4.8	7.1	25.7

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版』により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
スイス	ハ	ハ	ヒ	ヒ	フ	フ
スウェーデン	ヒ	フ	ハ	フ	ハ	ヒ
デンマーク	フ	ヒ	フ	ハ	ヒ	ハ

問10 表4は、ギリシャ、スペイン、フィンランド、ルーマニアのいずれかの国の観光客数と観光収入、1人当たりGNI（2022年）を示したものである。このうちギリシャに該当するものとしてもっとも適切なものを表中の①～④から1つ選び、マークしなさい。 32

表4

	①	②	③	④
観光客数（万人）	7,166	2,784	1,270	213
観光収入（億ドル）	721	201	50	36
1人当たりGNI（ドル）	32,090	21,810	15,490	54,730

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版』により作成）

問11 日本とヨーロッパの結びつきをみるために、表5にイギリス、イタリア、オランダ、ドイツ、フランスから日本への輸出金額の多い上位5つの品目（2023年）を示した。表5中の①～⑤はイギリス、イタリア、オランダ、ドイツ、フランスのいずれかである。このうちオランダに該当するものとしてもっとも適切なものを表中の①～⑤から1つ選び、マークしなさい。 33

表5

（単位：億円）

①		②		③		④		⑤	
品目	金額	品目	金額	品目	金額	品目	金額	品目	金額
機械類	9,066	バッグ類	2,113	機械類	1,959	機械類	1,833	機械類	3,345
輸送用機器	7,161	機械類	2,076	輸送用機器	1,800	医薬品	667	輸送用機器	1,730
医薬品	5,814	輸送用機器	1,866	医薬品	1,611	チーズ	185	医薬品	1,515
科学光学機器	1,646	衣類・同附属品	1,525	ワイン	1,495	肉類・同調製品	181	ウイスキー	475
有機化合物	1,586	製造タバコ	1,318	バッグ類	1,470	プラスチック	160	科学光学機器	391

（「日本国勢図会 2025/26」により作成）